

# 令和3年度事業計画（案）

- |   |  |
|---|--|
| 1. 総務委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案 | 2. 財政委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案      |
| 3. 渉外委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案 | 4. 縣陵レディース委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案 |
| 5. 広報委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案 | 6. 総会指導委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案    |
| 7. 6年委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案 | 8. 会計委員会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案      |
| 9. 事務局<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案   | 10. 縣陵同好会<br>令和2年度事業報告・決算報告<br>令和3年度事業計画・予算案     |

## 【参考資料】

- 1 縣陵同窓会略史
- 2 令和2年度年間活動予定（別紙）

## はじめに

昨年度は、コロナで始まりコロナで終わった一年で、私達は人生で初めてのパンデミックを経験することとなりました。外出制限や会食制限によって人と会うことが少なくなり、マスクの着用や手指・衣服等の小まめな消毒にも追われることとなりました。6月に予定していた東京同窓会の総会・懇親会も中止を余儀なくされました。一方で、仕事にWebを使った会議が取り入れられ、在宅勤務が常態化するようになりました。合同幹事会でもZoom会議が行われるようになり、私達の日常生活は大きく変化しました。

このような厳しい環境の中でも、母校・縣陵の在校生たちは逞しく、知恵を絞って縣陵祭などのさまざまなイベントやスポーツに取り組んでおり、再三、マスコミにも取り上げられました。私はそこに新しい縣陵の未来を感じます。今は第四次産業革命の時代とされていますが、そもそも第一次産業革命も1世紀以上に亘る長い期間に行われたことであり、当時を生き残った人達は産業革命を意識していなかったと思われれます。今を生きる我々も第四次産業革命の意識はないかもしれませんが、量子コンピューターやAIなどの登場により我々の生活が大きな変革期を迎えていることは間違いありません。

東京同窓会も例外ではなく、皆様のお知恵や助言を頂きながら大きく変革する時を迎えて

います。インターネットやSNS、YouTubeなどを活用しながら東京同窓会としてどんなことが出来るかを皆さんと考えて行きたいと思います。過去に捕らわれず、新しい取組みを皆さんと一緒に考えて行きたいと思います。

縣陵東京同窓会は世代を超えた同窓生の繋がりにより成り立っていますが、これからは、特に若い世代の皆さんにも積極的にご参画頂きたいと考えています。同窓会活動はボランティア活動の一つですが、皆さんのご都合が付く時にお気軽に参加して頂き、先輩・後輩との繋がりや絆を楽しんで頂きたいと思います。

皆様のご健康とご多幸を心より祈念しております。

(総務委員長

百瀬健昭)

## 1. 総務委員会・創立100周年記念事業委員会

### 〔1〕令和2年度事業報告

- ・ 合同幹事会開催：メール開催 4月29日(水)
- ・ Zoom開催 11月14日(土)、1月31日(日)、3月27日(土)
- ・ 代表幹事会：メール開催 4月10日(金)、Zoom開催 9月26日(土)
- ・ 松本本部新年会に参加：1月3日(日) Zoom開催 佐藤会長ほか9名が参加
- ・ 総会指導委員会と実行委員会のWeb勉強会に参加：2月27日(土) Zoom開催
- ・ 上田高校の同窓会誌の取材：2月15日(月) 佐藤会長・三澤幹事長が参加
- ・ 合同幹事会・代表幹事会の議事録等の資料作成。
- ・ ふるさと納税による母校への寄付の呼びかけを行った。

### 〔2〕令和2年度会計報告

項目	金額	内 訳
事務費	17,688	Zoom年会費(2020/9/19～2021/9/18)
同好会補助	20,000	アルペン会(10/22)
予備費	19,950	若宮氏生花・電報代
予備費	11,000	本部新年会 広告費(松本CATV)
予備費	22,500	名簿購入代
合計	91,138	修正予算：165,000

### 〔3〕令和3年度事業計画

- ・ 合同幹事会を年4回開催 5月・9月・1月・3月
- ・ 代表幹事会の開催 年2回 8月 および12月
- ・ 松本本部同窓会 6月、関西同窓会 7月、僚友校(深志、松商) 総会に参加
- ・ 年度活動計画、幹事会議事録を作成し、ネットで公開(幹事専用)
- ・ 渉外、広報のバックアップ(松本本部交流、同窓連・僚友校等外部交流、ホームページ)
- ・ 6年委員会・縣陵東京同窓会活動のサポート、同好会等へのバックアップ
- ・ 総会・懇親会参加者に同窓会活動のアピール、100周年記念行事に向けた準備(本部同窓会との連携)、長野県外在住者の母校へのふるさと納税寄付金活動と呼びかける

〔4〕令和3年度予算案(同窓会補助は継続的に毎年総会・行事等を行っている実績評価とする)

項目	金額	内 訳
事務費	15,000	幹事会資料印刷・事務用品
会議費	50,000	代表幹事会(2回)、総務・100周年委員会
縣陵同好会補助	50,000	アルペン、丘の会、東虹会、あひるの子
ご祝儀	50,000	本部20,000、関西・深志・松商 各10,000
交通費	77,000	本部7,000×4、7,000×2、関西14,000 100周年(7,000×3)
予備費	30,000	慶弔費等を含む
Zoom 年会費	20,000	(追加)
合 計	292,000	

## 2. 財政委員会

### 〔1〕令和2年度事業報告

令和2年度特別会計の部(2020年3月25日 暫定)

項目	金額	内 容
<b>特別会計勘定</b>		
前年度末残高	6,393,890	
終身会費受入額	520,000	26名
年会費受入額	294,203	147名(手数料差引前)
寄付入額	89,000	21名
広告料受入額	480,000	30件420,000(2020年度)26件 60,000(2019年度)4件
ipad寄付受入額	644,000	114名
その他寄付受入額	64,340	前年度総会費(3万)、誤入金(34.34千)
当期普通貯金利息	42	
県陵ネット掲載料受入額	72,000	6件 × 12,000円
郵便振替・銀行振込手数料 (-)	-47,187	
一般会計勘定繰入(-)	-1,593,340	一般会計への送金額(60万+88万) 寄付(7.9万)、戻し金(34.34千)
実行委員会口座繰入(-)	-644,000	Ipad寄付送金
前受金戻し(-)	-60,000	
前受金(令和元年)年会費 口含む	256,000	広告料(25万)、年会費(6千)

会費口預金残高	6,468,948	
内 終身会費口預金残高	4,050,988	りそな（普通預金）
内 年会費口預金残高	2,417,960	郵便+みずほ+三菱東京UFJ
特別基金勘定	0	
りそな銀行待機預金（自由金利口）	1,634,074	りそな（定期預金）
内 当期預金利息	139	

令和2年度一般会計

会議費	0	
事務費・発送費	0	
合 計	0	

〔2〕令和3年度事業計画

- ・会報「あがた」、ホームページで年会費及び終身会費納入と寄付のお願い
- ・会費納付者の一覧把握
- ・第54回総会実行委員会と広告料、総会費等の入金情報を緊密に行う
- ・終身会費及び年会費の管理、財政委員・幹事長・会計委員との密な連絡
- ・会費徴収目標

終身会費	20名	400,000	@20,000
年会費	200名	400,000	@2,000

〔3〕令和3年度予算案（一般会計）

郵便振替票作成	60,000	1万枚の印刷費
会議費	15,000	
合 計	75,000	

### 3. 渉外委員会

〔1〕令和2年度事業報告

（中信同窓連）予定していた行事は全て中止となった

（東京同窓連）予定していた行事は全て中止となった

〔2〕令和2年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 5,000円
同窓連行事参加助成金	0	
会議費（同窓連・他）	0	
経費	0	コピー費、通信費、FAX費等
合 計	7,000	

〔3〕令和3年度事業計画

・中信同窓連、東京同窓連の各行事（役員会、総会、忘年会、新年会、旅行会、ゴルフコンペ）に

積極的に参加し、会員相互の連携と親睦交流を図る

（中信同窓連）5月 総会、9月親睦ゴルフ 10月懇親旅行、12月忘年会

(東京同窓連) 7月 総会、2月新年会、3月親睦ゴルフ会

〔4〕 令和3年度予算案

項目	金額	内 訳
中信・県同窓連年会費	7,000	中信 2,000円 県 <b>5,000円</b>
同窓連行事参加助成金	75,000	50名
会議費 (同窓連・他)	26,000	
経費	4,000	コピー費、通信費、FAX費等々
合 計	112,000	

4. 縣陵レディース委員会

〔1〕 令和2年度事業報告

3月12日(木) 役員会議：今年度の行事の検討を行う。食事会を行うことに決定。

コロナ感染の状況を見ながら、計画を進めることにする。

6月上旬 メール：行事の開催の有無を検討する。中止の意見が多数。

今年度の行事は中止とすることに決定。

〔2〕 令和2年度会計報告

<収入の部>

科目	決算額	備考
行事参加費	0	
東京同窓会より	0	東京同窓会からの支出
前年度繰り越し	44,451	
合 計	44,451	

<支出の部>

科目	決算額	備考
会議費	7,780	3/12
次年度への繰越	36,671	
合 計	44,451	

〔3〕 令和3年度事業計画

- ・ コロナ感染の状況を鑑みながら、以下の計画を行う

4月 役員会議：今年度の行事計画の打合せ(行事開催の有無を含む)

5月 役員会議：行事内容の決定

6月 行事下見、同窓会総会にて行事の周知及び参加呼掛け

8月 役員会議：行事の具体的内容について決定

9月 女性会員に行事の案内状を送付

11月 今年度行事を実行

〔4〕 令和3年度予算案

<収入の部>

科目	金額	備考
前年度繰越金	36,671	
東京同窓会より	150,000	東京同窓会からの支出
合 計	186,671	

<支出の部>

科 目	金 額	備 考
会議費	40,000	5回予定
通信費	60,000	案内状他
事務費ほか	30,000	
行事補助費	40,000	女性参加費補助、下見等
予備費	16,671	
合 計	186,671	

## 5. 広報委員会

### ・ 令和2年度活動報告

(広報部門) ・会報「あがた」42号を発行(モノクロ1色A4・12ページ)  
 ・総会・懇親会中止関連チラシの制作・発行(モノクロ1色A4・4ページ)

・母校卒業生(72回期)向けチラシ作成と配布の依頼(12月)

(ホームページ部門) ・www.kenryo-tokyo.netの管理・運営  
 ・縣陵コネクションの管理・運営

### ・ 令和2年度会計報告

<収入の部>

(広告費)	実 績	内 訳
○協賛広告収入	480,000	協賛者 30件 (内前年度前受金4件 60,000円)
○縣陵コネクション収入	72,000	協賛者 6件
合 計	552,000	

<支出の部>

	実 績	内 訳
(会報・総会案内 制作費)		
○制作費 会報「あがた」	75,000	
総会案内	0	
返信はがき	0	
広告制作費	2,000	
会報原稿入力費	0	
総会・懇親会中 止告知チラシ	20,000	
消費税	9,700	
製作費小計	<b>106,700</b>	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内 印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	81,168	@26.7円×3,040部
総会案内状チラシ	0	
返信はがき	0	
総会・懇親会中止告知 チラシ	47,334	@16.1円×2,940部
消費税	12,850	

印刷費小計	141,352	電算印刷(株)外注
(会報・総会案内 発送費)		
○発送費 ヤマトメール便料金	235,933	@90.5円×2,607部
宅配便	9,000	@1,000円×9件
資材 (透明PP封筒)	18,389	@7.0円×2,627部
消費税	26,332	
発送費小計	289,654	(株)ポストイン・ネットワーク外注
会報関係費合計	537,676	
(広報委員会支出)		
○母校新卒者向チラシ	5,000	2020/12
○会議費	0	
○取材交通費	0	
○諸雑費	0	
広報委員会小計	5,000	
広報委員会総経費	542,676	

(ホームページ部門)	実績	内 訳
○縣陵東京ネット運営管理費	110,000	イラストレーションスタジオテリーズオフィス
ホステ ○ホスティング・ドメイン管理料	0	
○取材費	0	
○縣陵コネクション製作費	0	
○縣陵コネクションチラシ制作・印刷	0	
○縣陵コネクション諸雑費	0	
合 計	110,000	

- 令和3年度活動計画  
(広報部門)
  - ・会報「あがた」43号を発行 (モノクロ1色 A4/12ページ)
  - ・総会・懇親会への案内ハガキの制作
  - ・総会・懇親会の配布資料などの作成に協力
  - ・母校卒業生 (74回期) 向けチラシ作成と配布の依頼 (12月)
  - ・縣陵コネクションのページ作成に協力
- (ホームページ部門)
  - ・ホームページ ( www.kenryo-tokyo.net ) の運営
- 同窓会員 (個人・企業) の有料広告掲載ページ(縣陵コネクション)の管理運営
  - 令和3年度予算案  
＜収入の部＞

(広告費)(縣陵コネクション)	金額	内 訳
○協賛広告収入	480,000	
○縣陵コネクション収入	72,000	
合 計	552,000	

<支出の部>

	金額	内 訳
(会報・総会案内制作費)		
○製作費 会報「あがた」	75,000	モノクロ1色 A4・12ページ
総会・懇親会案内チラシ	15,000	
総会・懇親会案内はがき	12,000	
広告制作費	11,000	
消費税	11,300	
製作費小計	124,300	(有)荒木デザイン外注
(会報・総会案内印刷費)		
○印刷費 会報「あがた」	80,100	モノクロ1色 A4・12ページ 3,200部
総会・懇親会案内チラシ	21,750	2,900部
総会・懇親会案内はがき	14,500	2,900部
消費税	11,635	
印刷費小計	127,985	電算印刷(株)外注
(会報・総会案内 発送費)		
発送費小計	300,000	(株)ポストイン・ネットワーク外注
広報関係費合計	552,285	
(広報委員会支出)		
母校新卒者告知チラシ	5,000	
会議費	20,000	
広報委員会小計	25,000	
合 計	577,285	

(ホームページ部門)	金額	内 訳
維持管理費	110,000	
ホステ WEB作成ツール「BiND up」利用料	32,736	年間利用料(消費税込)
合 計	142,736	

・ 総会指導委員会

- ・ 令和2年度事業報告
  - ・ 第53回東京同窓会 コロナ禍により中止となった  
テーマ：縣陵ネットワーク、再発見！

日時：6月8日(土) 12:30～16:00



場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）

実行委員長：42回卒業生 中田清光

- 懇親会に代えて、母校にiPadを送る寄付を企画。114名の方から644,000円の寄付を頂いた。

実行委員会としての決算は剰余金12,383円。

- 引き継ぎ会／実行委員会

日 時：7月4日（土）18:30～20:00

場 所：両国（株）グラフィック 高42回金森さん勤務先

出席者：中田 第53回東京同窓会実行委員長（高42回）ほか、計3名

濱田 第54回東京同窓会実行委員長（高43回）ほか、計3名

戸田広報委員長、森本総会指導委員長

- 総会指導委員会・広報委員会合同委員会開催

日 時：1月16日（土）13:00より

場 所：喫茶室ルノワール四谷店

出席者：総会指導委員会、広報委員会、実行委員会、各担当者

- 総会指導委員会、実行委員会、情報交換会（総会指導委員、実行委員）

出席者：総会指導委員会、実行委員会（高43回）

代表幹事会、合同幹事会の前に適宜開催

#### 〔2〕令和2年年度会計報告

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会7/4	0	高42回から高43回
合同委員会1/16	7,170	総会指導委員会 広報委員会 合同委員会
合 計	7,170	

#### 〔3〕令和3年度事業計画

- 第54回東京同窓会開催

日時：6月12日（土）

会場：アルカディア市谷(私学会館)3階 富士の間

実行委員長：43回卒業生 濱田和弘

- 7月 引き継ぎ会（43回～44回へ）

第54回実行委員会より結果報告と次期への引継ぎ

東京同窓会実行年度の説明と意義について

次期会報制作に向けた基本スケジュールの確認など

- 1月 総会指導委員会・広報委員会合同委員会、広報「あがた」編集会議
- 3月 実行委員会との情報交換会

第55回東京同窓会への開催準備会

第55回東京同窓会の企画内容の確認及び動員計画の確認

次期実行委員への早期対応と同窓会員の状況把握

幹事の有無の確認と幹事を通して各同期生の住所確認、連絡方法等事務局との連携

#### 〔4〕令和3年度予算案

項 目	金 額	内 訳
引き継ぎ会	15,000	43回～44回 引き継ぎ 会

合同委員会	15,000	総会指導委員会 広報委員会 合同委員会
実行委員会との情報交換会 (3月)	15,000	総会指導委員会、実行委員会
諸経費	5,000	総会指導委員会
合 計	50,000	

## 7. 6年委員会

- 令和2年度事業報告（総会指導委員会と連携）

下記の点を踏まえ活動を行う予定であったが、新型コロナの影響で度重なる緊急事態宣言もあり、イベント開催や松本との連携は行えなかった。（予定していた予算は未消化）

- 引く続き6年委員会メンバーの活性化と当初の6年委員会の原点に立ち返り、6年間の同窓生の発掘に注力する。
- 若手の意見を踏まえ「テーマ交流会」を開催予定。2～3回は実施予定。テーマについては、若手の同窓生の意見を踏まえ決定する。
- 昨年に引き続き、本部同窓会・懇親会、新年賀詞交換会へも積極的に参加して若手開拓に努める。

- 令和2年度会計報告  
(収入の部)

日付	項目	金額	内 訳
	前年度からの繰越金	7,182	
	運営補助費 (東京同窓会より)	0	
	合 計	7,182	

〈支出の部〉

日付	項目	金額	内 訳
	支出合計	0	
	繰越金	7,182	

- 令和3年度事業計画
  - コロナ影響も踏まえ、オンラインとオフラインの環境をミックスした新たな交流の場を設計し、6年委員ならびに6年間の同窓生の交流を促進する。  
(試行的な取組みを実施。まずは質より量を優先)
  - 6年委員会の活性化と当初の6年委員会の原点に立ち返り、6年間の同窓生の発掘に注力する。(6年委員や関係者と意識合せを行う)
  - 100周年にむけた松本との連携の強化と交流促進(母校訪問、松本のイベント参加)。
- 令和3年度予算案

項 目	金 額	内 訳
繰越金	7,182	
会議費 (東京同窓会より)	20,000	
交通費 (東京同窓会より)	28,000	7,000 × 2人 × 2回
合 計	55,182	

- 会計委員会
- 令和2年度事業報告

- 4月16日：新型コロナ感染予防の為、資料回覧にて監査を受ける。
  - 11月14日：高4 2回実行委員会の総会・懇親会（仮）決算報告書を報告。
  - 3月25日：高4 2回実行委員会の総会・懇親会決算報告書の会計監査を受ける。（予定）
- 令和2年度会計報告

項目	金額	内 訳
会議費	0	会計監査
事務用品	673	コピー用紙、クリアフォルダ等
運送料	1,430	運賃+箱(実行委員会決算書発送)
合 計	2,130	

〔3〕令和3年度事業計画

- 会計ソフトを使用して金銭出納処理を行う。
- 実行委員会口座の使い勝手を確認し運用方法の改善を行う。
- 会計委員会内での作業継承・分担を図る。
- 総務委員長と協力して年度予算案を立案し幹事会に提案する。
- 実行委員会会計と協力して総会・懇親会決算書をまとめ監事に提示し会計監査を受ける。
- 総務委員長と協力して決算書を作成し幹事会の承認後、監事に提示し会計監査を受ける。

〔4〕令和3年度予算案

項目	金額	内 訳
会議費	17,000	会計監査、会議費
事務費	3,000	事務用品、運送料
合 計	20,000	

・ 事務局

〔1〕令和2年度事業報告

1.合同幹事会案内

Zoom開催11月14日(土)、1月31日(日)、3月27日(土)

- 送付案内内訳：E-mail 105、FAX 21郵送

2..母校100周年記念事業に関する情報取得

〔2〕令和2年度事務局決算 2月28日現在

項目	金額	内 訳
通信費	3,620	幹事会案内送付
発送費	0	発送費（委嘱状・会報・その他）
会議費	0	会議費
雑費	0	事務用品(名札・名刺用印刷用紙)
合計	3,620	

〔3〕令和3年度事業計画

- 名簿管理については従来通り、知り得た情報を反映するとともに、若

手の名簿を充実させる。

- ・ 母校100周年に向けて、関連委員会のバックアップ。
- ・ 同窓会の将来の為に、卒業生の所在と連絡方法を把握する。
- ・ 名簿上位記載会員の状況把握
- ・ 事務局人材確保

#### 〔4〕令和3年度事務局予算案

項目	金額	内訳
幹事会案内制作・郵送費	10,000	幹事会案内
会議費	0	打合会議費補助
雑費	5,000	事務用品
合計	15,000	

## 10. 縣陵同好会

(アルペン会)

- ・ 第83回アルペン会大会報告 新型コロナウイルス感染拡大防止に注意して 小規模に開催
  - ・ 開催日：令和2年10月22日(木) 参加者 26名 天候：曇のち晴れ
  - ・ 会場：上野原カントリークラブ 新ペリアハンディ戦
  - ・ 優勝者：辻喜夫(高20回)、準優勝:田中裕(高15回)、3位：山崎正宇(高15回)

〔会計報告〕

項目	入金	支払	内訳
前回繰越金	113,909		
第83回会費	52,000		26名 @3,000
同窓会補助	20,000		
開催経費		48,022	通信・写真・広告費
賞品代		71,223	
チャリティ、寄付	38,300		
合計	224,209	119,245	次期繰越金 104,964

寄附：池田博康(商品券5000円),佐藤悦雄(金5000円),奥原弘夫(金10000円),平沢和久(ボール1打)

山本晴弘(ボール1.5打),中野康彦(食品),青柳善久(金5000)優勝カップ

- ・ 令和3年度計画と予算
  - ・ 第84回アルペン会 開催予定 (緊急事態宣言解除に依る)  
開催日：令和3年 4月15日(木) 場所：上野原カントリークラブ 参加予定:40名

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			104,964
会費@3000x40名	120,000		
開催経費等		24,000	
景品等		110,000	
同窓会補助	20,000		
合計	140,000	134,000	110,964

- 第85回アルペン会 10月中旬 場所 未定 参加予定：40名

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			110,964
会費@3000x40名	120,000		
開催経費等		24,000	
景品等		110,000	
合計	120,000	134,000	96,964

### (東虹会)

- 令和2年度活動報告

4月4日(土) 第34回花見会 都立小金井公園で開催予定も新型コロナウイルス対策で中止

11月20日(金) 忘年会を開催 麴町味彩酒房「仁」 9名参加

#### 〔2〕令和3年度計画

4月3日(土) 第34回花見会 都立小金井公園で予定も新型コロナウイルス対策で中止決定

10月3日(日)～9日(土) 第8回東虹展 いりや画廊にて予定も中止を決定

11月26日(金) 忘年会 麴町味彩酒房「仁」にて予定

### (丘の会)

#### 〔1〕令和2年度活動報告

- 第12回総会開催 4月11日(土) 予定 ⇒ 新型コロナウイルスのため延期

#### 〔2〕令和3年度活動計画

未定

### (あひるの子の会)

#### 〔1〕令和2年度活動報告

- 定時練習：原則、第一・第三日曜日の2時半～4時半、会場：武蔵野文化会館 or 吉祥寺ノア
- アンダンティーノ田端での活動 9/27(4名), 10/4(5名), 10/18(3名), 11/1(4名)

#### 〔2〕令和2年度決算報告

項目	入金	支払	残高
前回繰越金			116,722
会費収入	108,000		
同窓会補助	0		
指導料		67,000	
会場費		28,720	

その他費用		91,266	
合 計	108,000	186,986	37,736

[3] 令和3年度活動計画

- ・ 定時練習：原則、第一・第三日曜日の2時半～4時半、会場：武蔵野文化会館 or 吉祥寺ノア
- ・ 白馬合宿：高61回 早川先生の実家(白馬のペンション)で合宿 未定 (コロナ終息が前提)
- ・ 東京合唱祭音楽コンクールに参加：開催未定 (コロナ終息が前提)

[4] 令和3年度予算案

項 目	入 金	支 払	残 高
前回繰越金			37,736
会費収入 2,000円×19名×12か月	456,000		
同窓会補助	10,000		
指導料 7,000(2名)×24+2回		186,000	
会場費 (24回分)		54,000	
白馬合宿費(2日分指導者旅費等)		50,000	
東京合唱祭参加費		42,000	
松本あひるの会参加費		48,000	
その他費用(斉田先生旅費等)		65,000	
合 計	466,000	445,000	58,736

((参考資料))

縣陵東京同窓会略史 「縣陵のあゆみ」・縮刷版「あがた」から

西 暦	和 暦	事 項
-----	-----	-----

1923年	大正12年	長野県松本第二中学校開校 初代校長 小松武平校長 校章制定
1928年	昭和 3年	第1回卒業式 同窓会設立 初代会長小松武平校長
1929年	昭和 4年	校歌制定(作詞：高野辰之、作曲：信時潔)
1943年	昭和18年	同窓会東京支部発足 笠原正文(中2) 支部長就任
1947年	昭和22年	東京同窓会 第1回総会・懇親会開催 初代会長樋口和博(中1) 就任
1948年	昭和23年	第二中学廃止、長野県松本県ヶ丘高等学校開校 白線2本学生帽
1950年	昭和25年	本部同窓会 社団法人設立認可登記 樋口和博理事長
1968年	昭和43年	東京同窓会 会則発効
1969年	昭和44年	第1回アルペン会開催：赤羽GC、第10回総会・懇親会開催
1980年	昭和55年	第1回卒業生「一期会」卒業30年「母校愛のリレー」発足
1981年	昭和56年	2代目会長 根本静雄(中5) 就任 会報「あがた」1号発行
1983年	昭和58年	松本本部「同窓会報」発行
1986年	昭和60年	東虹会発足
1987年	昭和61年	第19回総会・懇親会 初代実行委員長 濱一昌(高8回)就任
1990年	平成 2年	3代目会長 大澤清重(中13) 就任 松本本部会費制導入
1993年	平成 5年	長野県同窓連 ふるさと交流同窓会開催
1994年	平成 6年	阪神大震災
1995年	平成 7年	5年委員会発足 同窓会会則改正
1996年	平成8年	「軟庭OB会」発足

1998年	平成10年	4代目会長 山岸光臣（高3）就任 年会費・終身会費導入
1999年	平成11年	第7回同窓会名簿発行 縣陵レディース発足東京湾クルーズ実施
2000年	平成12年	東京同窓会「ホームページ」開設
2003年	平成15年	縣陵同窓会80周年記念事業 松本本部終身会費廃止
2005年	平成17年	5代目会長 小林全（高4）就任
2007年	平成19年	東京同窓会復活60周年 第40回総会・懇親会開催
2008年	平成20年	会報「あがた」30号 「丘の会」発足
2009年	平成21年	第62回アルペン会開催
2010年	平成22年	記念事業「あがた縮刷版」 松本本部 2010年版会員録 発行
2011年	平成23年	東日本大震災義援金寄付 ホームページリニューアル
2012年	平成24年	6代目会長 濱 一昌（高8）就任
2013年	平成25年	縣陵同窓会90周年記念事業 (大縣陵祭) 神田ガード下 縣陵会発足
2014年	平成26年	7代目会長 平沢和久（高9）就任 同窓会会則改正
2015年	平成27年	縣陵レディース「木更津お座敷列車」107名参加
2016年	平成28年	巢山副会長(高11)が東京同窓連の第7代目会長に選任される
2017年	平成29年	縣陵東京同窓会 第50回総会・懇親会を实行
2018年	平成30年	8代目会長佐藤悦雄（高10）就任 事務局移転
2019年	令和元年	母校創立100周年に向けて各委員会の具体的な取組みを開始



2020年	令和2年	新型コロナウイルスの影響 で6月の東京同窓会・懇親会 中止
2021年	令和3年	東京オリンピックが1年遅れ 7月23日開催予定
2022年	令和4年	
2023年	令和5年	母校創立100周年記念事業日 9月30日に決定